



創誠健和



旭川中学校 学校通信 10月号

歌声が響く学校が戻ってきました

令和5年10月31日発行



10月3日(火)～4日(水)に「旭中フェス」が開催されました。

3日は、生徒会が企画した全員リレーは中止となりましたが、1年生から3年生まで縦割りチームでの「バスケットボール大会」が開催されました。男女ともに熱戦が繰り広げられ、男女それぞれの決勝戦は、1組・2組ともに熱気あふれる応援と、それに応える熱戦となりました。

結果は、男子優勝チームK 米林雅斗さん、田中聖夜さん、矢萩柊太さん、宮崎陽翔さん

女子優勝チームE 村井みおさん、二川桃子さん、齊藤光さん、村上ゆあさん、四ツ辻琉愛さん

総合優勝は「2組団」という結果でした。みんなの頑張りに拍手です。

4日は、昨年度、コロナの影響で中止した合唱コンクールを開催しました。

朝夕はめっきり寒くなり、秋を感じる中、これもまた秋の風物詩校内のあちらこちらから、歌声が響きました。日を追うごとに上手になり、どのクラスも最高の合唱を披露。結果は、なんと全学級が「GOLD金賞」に輝きました。

学校運営協議会や保護者、そして地域の皆様、約200名の皆様にご来場いただきました。感謝、感謝、感謝です。

課題曲の校歌はもとより、各学級のどの自由曲も涙を誘う、素晴らしい出来映えでした。

最優秀賞は、3年2組 ベストハーモニー賞『あおいとり』

指揮者賞は、2年1組 大熊 凜さん『あなたへ ～旅立ちに寄せるメッセージ～』

伴奏者賞は、3年1組 濱本美咲さん『地球の鼓動』

そしてフィナーレに向かってSDGsの視点で繰り広げられた3年生によるステージ発表。

今後ご当地キャラクター「屯田ジャー」の活躍から目が離せません。



後期生徒会が活動スタート!

第2学年を中心とした新役員による後期生徒総会が行われ、いよいよ活動がスタートしました。

生徒会本部が掲げる目標「Laugh and live for tomorrow ～旭中にさらなる笑顔を～」に向かって活動が具体化します。

生活委員会は「小学生の手本になるようにTPOを意識して生活しよう」 文化図書委員会は「全校生徒がいろいろなジャンルの本の面白さを知ってもらえるような図書室にしよう」 保体委員会は「旭中生が笑顔で安全に怪我に気をつけて運動できるようにしよう」 美化委員会は「みんなが気持ちよく過ごせる清潔な学校にしよう」 報道委員会は「聞き取りやすくみんなが笑顔になれるような放送にしよう」という活動目標により、仲間との絆をより一層育むため、そして、自他共に支え合えながら、世界一の優しい学校を目指してくれることと思います。



生徒会長就任の挨拶より 田中 花音 さん

信任いただき、ありがとうございます。

後期生徒会長として、至らないことや、力不足な面もあるかと思いますが、生徒の皆さんから「力」や「アイデア」を頂きながら努力していく決意です。そして、その第一歩として私が一番の目標に掲げたいことが「笑顔」です。

コロナ禍にあった制限が緩和され、最近はマスクをはずしている生徒が増え、なかなかお互いに見ることができなかった「マスクの下の笑顔」が見られるようになりました。

そこで、これまでの4年近い日々を取り戻すくらい、学校中が皆さんの笑顔であふれるような取り組みを考え、実施していきたいと思います。

旭川中学校全体を笑顔でいっぱいにするため、先ずは私自身、そして生徒会役員が率先して笑顔で楽しい姿を見せることができるようにしていきます。どうぞよろしくお願いいたします。



9月27日～28日inネイパル深川 宿泊研修に行ってきました!

テーマ「全員が全力で楽しもう～当たり前のことを当たり前に～」

2年生が、野外体験活動を中心とした宿泊研修に出かけてきました。雨天のため雨竜沼登山はできませんでしたが、1日目は、北海道地図見学、神居古丹のジオパークツアー、リングオ狩りの体験をしました。ネイパル深川では、ペットボトルピザづくり、モルック・ペタンクなどの新スポーツを体験しました。2日目は、登山の雨天プログラムとして、ミニバレー大会を行いました。様々な体験活動の中で、積極的に活動に参加したり、準備・後片付けも協力して取り組んだりするなど、随所に2年生のよさや頼もしさが感じられるよい宿泊研修になりました。

